

1 国語

科目名	現代文A	単位数	3	学年	第3学年	科 コース	普通科 一般教養コース
使用教科書	大修館書店「現代文A」			副教材			

学習の到達目標

1. 現代の言語文化に対応しうる読解力や感受性を育成し、ものの見方・感じ方・考え方を深めさせる。
2. 読書によって人生を豊かにする態度を培い、自らを表現する姿勢につなげる。
3. 行事等の機会を捉えて、自分の体験や感想を作文し表現する力を養う。

学習計画

月	単元	学習内容及びねらい	
一 学 期	4	未来を見つめる 『「迷う」力のすばらしさ』	<ul style="list-style-type: none"> ・速さばかりが追求される現代社会を「迷う」という遅い視点から考え、心の豊かさについて考える。 ・就職試験等に対応した一般教養知識修得。 ・ことばと文化に関わる文章を読み、自分の考えを深め発展させる。 ・論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・小説を味わい、人の心の機微に触れ生きることの意味を考える。 ・感想文を作成し、文章表現力を養う。
	5	ことばと文化 『排球、そして千利休』	
	6		
	7	小説を楽しむ 『ざしきわらし』	
二 学 期	9	文化の理解 『和の思想、間の文化』	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある文章、表現力の豊かな文章に触れる。 ・古来の文化を鑑みて、現代文化への問題意識を喚起させる。 ・暮らしの中で言葉がどんな力や役割を持つのか具体例に触れる。 ・実生活での言語能力の向上を計る。 ・さまざまな問題を読解し、筋道の立った自分の意見を持つ。 ・言語センスや発想の独創性に触れ感性の機微を培う。
	10	ことばと情報 『情報の力関係』	
	11		
	12	小説を楽しむ 『青が消える (Losinng Blue)』	
三 学 期	1	現代を考える 『家族化するペット』	<ul style="list-style-type: none"> ・現代人の抱える心の問題点を社会現象の中から読み解く。 ・現代社会を様々な角度から見つめる視点を学ぶ。
	2		
	3		

学習評価

1. 定期試験・小テスト・課題の提出状況・授業態度などを総合的に評価する。